



趣味 鐘偉倫 (ショウイリン)

皆さま、ご無沙汰しています。地域おこし協力隊のショウウです。最近、「ショウウさんの書道は何級ですか」とよく聞かれます。なぜ書道のレベルを聞かれることが増えたかというと、10月16日と17日に台湾祭で春聯(しゅんれん)書道体験を行ったからです。ちなみに、日本では書道ですが、台湾では「書法」と言います。近年台湾でも書法検定はありますが、私の学生時代にはありませんでした。

台湾祭では、当初、台湾スイーツの手作り体験をするつもりでしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、春聯書道体験に変わりました。ちなみに、手作り体験の内容は、「愛玉子ゼリー」というスイーツを作る予定でした。愛玉子の種子を布袋に入れて水の中で10分ほど揉んでいるとペクチン質が溶け出



右は「日中有財」、下は「招財進寶」の春聯。

高校までは自宅に貼る春聯は、私が書いていました。書道は小凝固したら完成です。愛玉子ゼリーは氷水や冷蔵庫で冷やして食べます。レモンとハチミツとの相性がいいです。私が台湾にいた時は、夏によく食べていました。愛玉子の種子はネットショップで販売しています。作るのも簡単なので、夏にぜひ作ってみてください。

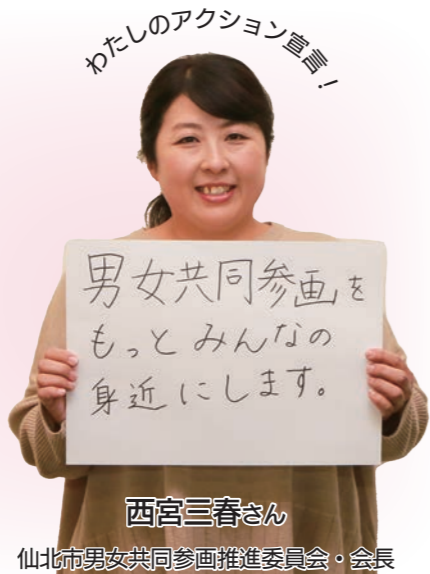
春聯は、正月(中華圏では旧正月)に、赤い紙に縁起のよい文字を書いて、家の入口などに貼る縁起物の一種です。春聯の形は色々あります。シンプルな一文字の福、春、満などで、今回の春聯体験で書いたのは、複数文字を組み合わせ、作った文字です。例えば、「日中有財」や「招財進寶」を一文字にします。

学校2年生から6年生までの4年間、週一回書道教室に通っていました。今は旅行に関する仕事をしていますが、昔は美術に関することに興味があって、素描、水彩、水墨画を習っていました。その時、将来は美術の先生になりたいと考えていて、実は大学に進学する時、美大にも合格していましたが、趣味としては行きませんでした。

趣味を持つメリットは人それぞれ違いますが、個人的にはストレス発散です。休日には好きなことに専念して、心を落ち着かせ、嫌なことを忘れたい。悩んだり疲れたりした時、趣味がたくさんあれば、気分転換もできます。よくキャンプ場に来られる常連さんも、きつそう思っているのではないのでしょうか。

問合せ
仙北市男女共同参画推進委員会事務局
(仙北市企画政策課内) ☎43-1112

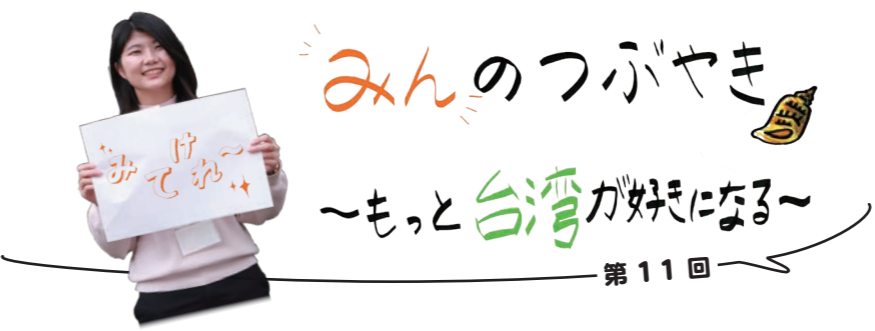
次回予告▼第2回仙北市男女共同参画情報(12月16日号予定)では、仙北市男女共同参画推進協議会について紹介します。



西宮三春さん
仙北市男女共同参画推進委員会・会長

ともに輝く社会へ認め合い広げよう理解の輪
仙北市では仙北市男女共同参画推進委員会を設置し、男女共同参画の推進に取り組んでいます。

vol.1 男女共同参画推進委員会とは？ 仙北市男女共同参画情報



みんなのつばやき ~もっと台湾が好きになる~ 第11回

皆さん、まめでらが？
こちらは冬支度で季節のめぐりを感じた、仙北市国際交流員の黄敏(ファンミン)です。秋田にきた当初は、灯油の買い出しや、冬タイヤの交換はただ面倒くさいと感じていましたが、秋田で体験する三回目の冬にして、些細な手間も愛しく感じてきました。今年はどういう冬になるか楽しみです。

北投石が結ぶ温泉提携10周年記念イベント



ご来場ありがとうございました!

さて、去る10月16日・17日に開催した台湾祭にはたくさんの方に参加していただきました。本当にありがとうございました。参加してくださった方は楽しんでいただけたでしょうか？台湾祭の様子や紹介は前回の広報で紹介しましたので、割愛させていただきます。

今回は台湾祭を通じての私の所感を伝えます。普段は私が知っている台湾のことを日本の方に伝えていますが、台湾祭のご縁でお会いできた秋田県各地の方々、私が知らない台湾のことをたくさん教えてくれました。旅行の思い出、仕事上で出会った台湾人、好きな台湾俳優など、皆さまの心の台湾を知ることができて、とても嬉しかったです。

そして、台湾好きな人がたくさんいることも知り、なおびっくりでした。このような交流を大事にしていきたい、と台湾祭を通じて一番強く思いました。これからも活動を継続していきたいです。

来場した皆さまから書いていただいたアンケートはすべて拝見しました。的確な意見を優しく伝えてくれた方が大多数でした。イベントとして至らない点多々ありましたが、これらの反省点は以降の活動に活かします。その中に飲食店をもっと増やしてほしい、飲食スペースを設けてほしいとの声を多くいただきましたが、残念ながら今回は感染症対策などの理由により、それらのことができませんでした。早く大規模なイベントが心配なく開催できる日が来るよう心より祈っております。

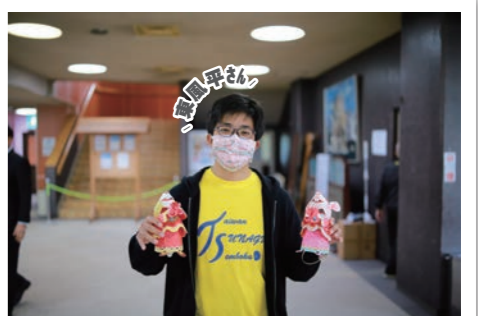
そして、この場を借りてお礼を申し上げたい方々がいます。台湾祭を企画したのは私ですが、かたちにしてくれたのは台湾祭関係者の皆さまです。その中に特にお礼を申し上げたいのは、仙北市国際交流協会の皆さまです。差し伸べられた手がいっぱい暖かくて、何度も助けられました。もう感謝しかないです。そして、来場の皆さまがいてこそ台湾祭と強く思っています。素晴らしいイベントにいただきありがとうございます。

これからも台湾関連体験・講座を企画していきますので、ご参加をお待ちしています。

※台湾祭で販売を行った台湾雑貨ブースは引き続き角館榊細工伝承館に置かせていただきます！近日公開、乞うご期待!!



今回の台湾祭を企画した黄敏(ファンミン)です!



運営サポートしてくれた仙北市地域おこし協力隊員の東風平時人さん



台湾書道体験を担当する仙北市地域おこし協力隊員の鐘偉倫(ショウ・イリン)さん



台湾書籍を紹介している仙北市地域おこし協力隊員の中山里沙さん